



30年度スタート！！ 今年度も、ご支援ご協力をお願いいたします

今年は、4月に入ってから暖かい日が続き、校庭の桜も満開になったと思ったら、始業式・入学式を待たずに葉桜となってしまいました。ただ、1年生の教室の前の花壇には、新しく入学する子供たちを迎えるかのように、色とりどりのチューリップが仲良く咲いています。



正門前にいつものように立っていると、児童は1学年進級し、希望と決意を胸に、元気に登校してきました。このように、平成30年度の神明小も、児童の元気なあいさつで始まりました。

今年度も、「笑顔」と「あいさつ」を職員・児童がともに大事にしていきたいと考えております。そこで、『あいさつひろめ隊』の活動を、今年度も継続して行っていきたいと思っておりますので、保護者の皆様におかれましても、ぜひ活動にご参加いただけますようお願いいたします。

さて、今年度のスタート、4月2日（月）の職員会議で、校長より学校経営方針を職員に伝えました。その中で、本校が目指す学校像として、次の5点を示しました。

- 児童一人一人を大切にする学校
- 安全で安心して生活できる環境を整えた学校
- 児童の主体性を伸ばせる学校
- 家庭や地域から信頼される学校
- わかる喜びと学ぶ楽しさを実感できる学校

これら5点を、今年度の学校経営の基本的な考えとして、職員一同が協働一致、一枚岩となって児童の「学力向上」「豊かな心の育成」「体力の向上」に努めていきたいと考えております。

しかし、児童の健全育成には家庭・学校・地域が三位一体となった相互補完が不可欠であります。今年度も、昨年度同様、温かいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

神明小の児童に関わる職員29名は、『チーム神明』として、239名の児童とともに、「たのしい学校」、「家庭や地域から信頼される学校」をつくって参ります。

そこで、今年度も、中・高学年において、中学校のような教科担当制を取り入れ、教員の専門性を生かした指導による学力向上、中学校の学習形態との違いを少なくすることによるスムーズな中学校へ進学への準備、複数の目で広い視野や異なった視点から児童の様子を把握していくきめ細かな指導に努めていきます。



また、桜木中学校との連携を緊密にし、昨年度と同様に英語の指導に桜木中学校の教諭に関わっていただきます。

<3月29日に撮影した桜の木>